



# 流雪溝の改善を図れ

村形昌一 議員

不便な箇所を解消していく

町長

## 桂木町地区流雪溝

桂木町は、そもそも流雪溝として整備したのが、建設課長 土地区画整備事業だが流雪溝も見据えての整備だった。今後の高齢化社会を見据え無散水型消雪道路の整備は出来ないか。町長 流雪溝で進めていく。

井出地区流雪溝の水を使えないか。建設課長 調査したい。



1日も早い整備を(今宿地区)

## 新町・今宿地区の完成は

流雪溝の現状と課題は、町長 県は詳細設計を行う段階に来ているが、国の交付金で側溝整備を行ったため10年を経過しないと補助金の関係上、工事できない。面的整備は早くても平成33年からは、県道部分を早く進めることは出来ないか。町長 町の玄関口なので、早期実現を県に申し入れている。建設課長 県道と新町は早めることができる。

## 駅東開発はどうなる

栄町地区へ流雪溝は、駅東開発と一体整備をする、と説明してきたが。町長 開発整備には多くの時間と経費がかかるので色々と考えていきたい。栄町側溝の不具合は、建設課長 当面は問題の箇所の解消に向けて努力していく。北村山高校や小中の通学路の観点から、県やJRと協議してみたらどうか。町長 要望してみたい。



進まぬ駅東開発

## 最新の設備と機材を

30年40年後の町民から、いいものを残したと評価されるよう、音響機材やあらゆる設備は、最新のものを採用すべきと思うが。町長 町民交流センターは長年利用していく施設であり、施設設備ともいいものを採用していくのは当然と考えるが、町の財政事情も考慮し、機能を有しながらも、廉価なものを吟味していきたい。



# 町民交流センターを地方創生に活かせ

遠藤 宏司 議員

町活性化の起爆剤に 町長

## 地方創生の拠点に

地方創生には町の経済活動や教育・福祉の充実が重要だが、芸術・文化伝統芸能の活動も重要だ。町民交流センターを地方創生の活動の拠点として、多種多様な活用に対応できる施設とすべきと思うが。町長 町民交流センターは、出産・育児、健康管理、社会教育、生涯学習など多様な機能を有し、



解体始まる桂桜公園

地方創生はもちろん、大石田町の活性化の起爆剤にしていけると考えている。町長 町民が利用しやすい、親しみやすい図書館になるよう準備を進めている。また、ホール、舞台(の)利用については、優れた音楽・芸術・芸能の提供ができるよう、関係者・団体と協議し準備を進めている。



活躍の場は最新の設備で